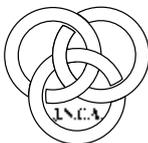


令和元年度 老人保健健康増進等事業

離島等における介護サービスの 提供体制の確保方策のあり方と 既存施策のあり方に関する 調査研究事業 報告



令和2年3月



公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会

離島等における介護サービスの提供体制の確保方策のあり方と既存施策のあり方に関する調査研究事業

本事業では、離島や中山間地域等の地域の特性を考慮しながら、限られた資源のもとでその地域の方々が住み慣れた地域で生活し続けていくための方策について検討してきました。

この度、離島や中山間地域等の自治体等にとって有益と思われる情報を提供するため、本事業を通して得られた知見をもとに報告書や手引きを作成しました。ご参考にしていただければ幸いです。なお、本事業では下記の4つの調査等を実施しました。

アンケート調査

介護サービスの提供に関して定量的に実態を把握するため、全国の対象自治体に全数調査を実施しました。

対象

全国の人口150人以上の離島または山村振興法で指定する振興山村地域を管轄する全ての自治体

回収率

自治体数：826か所
回収件数：500か所
回収率：60.5%



現地訪問調査

アンケート結果や委員からの情報等により選定した先進的取組地域に訪問し、より詳細な聞き取りを実施しました。

訪問場所・日時

- ①北海道足寄町(R1.11.27)
- ②宮城県塩竈市(R1.12.25)
- ③岐阜県郡上市(R2.1.24)
- ④徳島県三好市(R2.1.7)
- ⑤鹿児島県十島村(R1.12.17)
- ⑥沖縄県竹富町(R1.12.5)



フォーラムの開催

本事業の経過報告と、地域における介護サービスのあり方を考えるための情報提供、協議を行うため、フォーラムを開催しました。

開催概要

日時：令和2年2月13日(木)
13:00～17:00
会場：サンポートホール高松
(香川県高松市)
参加者数：45名(委員含む)



提言に関する検討

検討委員会を設置し、介護サービス提供の推進方策に関する提言に向け検討しました。

また、支援制度や好事例等の情報提供のため、自治体向けの「手引き」を作成しました。





本事業の成果物(報告書、手引き)のご紹介



↑報告書では、本事業での調査の内容や結果について、詳細に掲載しています。



↑手引きでは、離島や中山間地域等で利用可能な制度の概要や制度の活用事例を、短時間で読めるよう端的にまとめています。



上記の報告書、手引きは国診協ホームページからもご覧いただけます。

国診協HP : <https://www.kokushinkyo.or.jp/>

[トップページ下部 目的から探す>主要調査研究事業>本事業名のリンク]

報告書では、次の事項について考察・提言としてまとめています。

1) 対象地域内のサービス提供状況に関すること

- 地域の人口規模と介護サービス事業所の開設・運営維持の関係性
- 地域の人口規模と施設・居住系等サービスの構築体制
- 施設・居住系等サービスの体制構築における行政の関与
- 医療を含む多様なサービスを、地域一体となって検討する重要性

2) 介護人材の確保・育成に関すること

3) 制度の活用に関すること

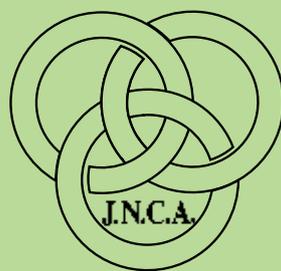
- 基準該当サービス・離島等相当サービスの活用促進
- 介護サービス提供に関する独自制度

4) 今後の課題

- 専門職のネットワーク化
- 制度活用における相談窓口の必要性
- 各種サービス周知結果のモニタリング



離島・中山間地域における介護サービスのあり方を考えるフォーラム 当日写真



公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会
Japan National Health Insurance Clinics and Hospitals Association (JNCA)

<https://www.kokushinkyo.or.jp/>